

深谷サポステ瓦版

第19号

発行日:
2014.12.01
発行者:
深谷若者
サポートステーション

第二回 深サポ文化祭 テーマ『感動 ほっと笑顔』

第二回深サポ文化祭が先月行われました。最終日の発表会では、昨年は劇を発表しましたが、今年は手話ソング「世界がひとつになるまで」を披露しました。また、これまで取り組んできた水墨画やクラージュ作品の展示も行いました。そして、ビジネス実践コース、ダンボールshop「四つ葉のクローバー」の開店もあり、とても賑やかな文化祭になりました。午前・午後共に満席のお客様に来て頂き、本当に嬉しかったですし、メンバーも張り合いがあったと思います。たくさんの方の皆さんにご来場いただき誠にありがとうございました。



深サポ文化祭実行委員の感想

次号
12月20日頃
発行予定



●リーダー・手話Mさん

最高の出来になったと思う。これもみんなで協力して、ひとつずつ作り上げてきたからだ。コミュニケーションの練習にもなったし、やり遂げた達成感がある。何より楽しかったことが一番だった。いい思い出になると思います。特にメンバーやスタッフの皆さんに感謝したいです。

●リーダー・手話IKさん

楽しい文化祭でした。まだ参加していない人にも、参加してほしいです。

●手話さん

みんなで協力して作業することができて、とても楽しかったです。

●手話Mさん

手話は最初とても難しく感じましたが、終わってみるときちんと覚えられていて自分でも驚きました。歌をうたう時も少しずつみんながアレンジを加えていって、とても面白かったです。参加メンバーと、見に来てくださった方、有難うございました。

●ピアノ演奏Tさん

ピアノ演奏は久しぶりでしたが、みんなで手話ソングを発表できて、とても楽しかったです。文化祭に参加して本当に良かったです。

◆四つ葉のクローバーさん

四つ葉のクローバーは初めての開店だったので、興味を持ってもらえるか心配でしたが、みなさんに買って頂いて、とても嬉しかったです。楽しい文化祭でした。

文化祭実行委員会のメンバーは手話を覚えるため、何度も集まり練習してきました。そのひたむきさはいつか仕事でも活かせる日が来ることでしょう。サポステで充電して社会に羽ばたいていけるように、これからも共に頑張っていきます。深サポ文化祭にたくさんの方の皆さんに足を運んで頂きましたことに感謝申し上げます。